国語科	第１学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
声を届ける　野原はうたう	1	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。		進んで音読し、言葉や表現に着目して、情景や伝えたいことをよく考えている。
書き留める／言葉を調べる	2	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	積極的に調べたり、情報を整理したりした情報を分かりやすく伝える工夫をしている。
はじまりの風	4	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを比較や分類することで捉えようとしている。
情報を聞き取り、要点を伝える	1	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	集めた情報を整理し、要点を捉えたうえで伝えようとしている。
言葉1　音声の仕組みや働き	4	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。		音声について理解したことを進んで活用しようとしている。
話の構成を工夫しよう	1	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	粘り強く、文章の展開を捉えたり言葉の意味を文脈から理解したりしている。
漢字1　漢字の組み立てと部首	1	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
ダイコンは大きな根？	2	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	説明文の構成を理解し、比較や分類などを通して情報の整理の仕方たについて積極的に理解を深めている。
ちょっと立ち止まって	3	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	説明文の構成を理解し、比較や分類などを通して情報の整理の仕方たについて積極的に理解を深めている。
情報整理のレッスン　比較・分類	1	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。		進んで情報の整理の仕方や、引用の仕方などを理解して、活用しようとしている。
情報を整理して説明しよう	4	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	進んで情報の整理の仕方や、引用の仕方などを理解して、活用しようとしている。
言葉２　指示する語句と接続する語	1	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
空の詩 三編	3	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	語感を磨き語彙を豊かにするために、言葉の意味や使い方を積極的に学びながら、文章への理解を深めようとしている。
言葉3　さまざまな表現技法	1	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組んでいる。
比喩で広がる言葉の世界	2	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	表現技法についての知識を理解し、活用しようとしている。
文法への扉1　言葉のまとまりを考えよう	1	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。		言葉の性質や使い方についての理解を深めようと積極的に問題に取り組んでいる。
語彙を豊かに	1	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
大人になれなかった弟たちに……	5	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解すること。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	自分の考えをもち、交流を通して、理解を深めようとしている。
星の花が降るころに	6	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。		自分の考えをもち、交流を通して、理解を深めようとしている。
項目を立てて書こう	3	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	言葉の表現について理解し、活用することでを深めている。
［推敲］読み手の立場に立つ	1	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	言葉をよく吟味し、活用しようとしている。また、客観的に文章を推敲することを通して、語彙力や表現力を高めている。
言葉4　方言と共通語	1			言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
聞き上手になろう	2	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。		積極的に内容を引き出す質問を考えようとしている。
漢字2　漢字の音訓	1	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	4	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにできるよう、せえ局的に交流している。
思考のレッスン1　意見と根拠	1	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。		
根拠を明確にして書こう	4		文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	本や資料から文章や図表などを引用して説明したり記録したりするなど、事実やそれを基に考えたことを分かりやすく伝えようとしている。
漢字に親しもう3	1	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
文法への扉2　言葉の関係を考えよう	4	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めること。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
聴きひたる　大阿蘇	1	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
季節のしおり　秋	1			
古典の世界	1	古典には様々な種類の作品があることを知る。		時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。

音読を楽しむ　いろは歌	1	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。		時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
蓬萊の玉の枝―「竹取物語」から	5	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむこと。	書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
今に生きる言葉	3	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむこと。		時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
「不便」の価値を見つめ直す	5	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。		根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。
思考のレッスン2 原因と結果	1	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。		根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。
漢字に親しもう4	1	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
［話し合い（進行）］進め方について考えよう	1	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	積極的に相手や場に応じた言葉づかいを理解し、学習の見通しをもって討論している。
話題や展開を捉えて話し合おう	1	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめること	積極的に相手や場に応じた言葉づかいを理解し、学習の見通しをもって討論している。
研究の現場にようこそ	1	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。		読書の大切さを理解し、興味をもって取り組むことができている。
少年の日の思い出	10	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	考えたことなどを自分の言葉で表現し、交流することを通して、内容理解に努めている。
漢字に親しもう5	1	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
文法への扉3　単語の性質を見つけよう	2	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めること。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
二十歳になった日	5	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		言葉に対する意識を高め、自身の語彙力や表現力向上のために、すべきことを背局的に考えている。
構成や描写を工夫して書こう	5	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		積極的に表現や構成を考えながら文章としてまとめようとしている。
漢字3　漢字の成り立ち	1	学年別漢字配当表に示されている漢字に加えその他の常用漢字のうち本教材で示された漢字を読んでいる。		漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
一年間の学びを振り返ろう	5		目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	これまでの学びを踏まえ、読み手を意識した文章を、展開や構成を意識して書くことができている。
ぼくが　ここに	1	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。		文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにするために、進んで交流をしている。
文法	3	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めること。		言葉についての理解を深め、積極的に問題に取り組み、理解しようとしている。
書写　書き初め	6	これまでに学習してきた楷書と行書の特徴を理解している。	楷書と行書の特徴から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	楷書と行書の特徴を確かめて、課題意識をもって取り組んでいる。
書写　点画の連続	4	点画の連続と形の変化の筆使いを的確に捉えている。	点画の連続と形の変化から、自己の過大視を見つけ、その解決方法を考えている。	点画の連続と形の変化について、課題意識をもって取り組んでいる。
書写　行書の筆使い	3	行書の特徴を知り、行書の筆使いについて理解している。	行書の筆使いを確かめ、自己の課題を考えている。	行書の特徴や筆使いについて意欲的に知ろうとしている。

国語科	第２学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
見えないだけ	1	語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
アイスプラネット	4	登場人物どうしの関係や人物像を図式化して整理している。	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
問いを立てながら聞く	1	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	発言者の立場を踏まえ、それぞれの意見と根拠を整理して考えをまとめている。	進んで意見と根拠の関係を整理しながら聞き、今までの学習を生かして根拠の適切さなどについて検討しようとしている。
季節のしおり　春	1			
枕草子	4	古典の文章独特の調子やリズムを意識して音読している。現代語訳や語注を手がかりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。	作者の考えと自分の考えとを比較し、感じたことをまとめている。生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。季節感を表すものについて、その様子が具体的に想像できるよう、語句や表現を選んで書いている。	文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。
思考の視覚化	1	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。		積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、学習したことを生かして練習問題に取り組もうとしている。
職業ガイドを作る	5	集めた情報を表や図にまとめ、整理している。	知りたいことに適した方法を考えて情報を収集し、収集した情報を分類・整理して自分の目的に合うものを取捨選択している。	多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
漢字１　漢字に親しもう１	1	文や文章の中で漢字を読んだり書いたりしている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている
クマゼミの増加の原因を探る	4	文章を構成する六つの部分の関係を図式化して整理している。	筆者の主張を捉え、それと仮説1～3との関係を理解している。文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
思考のレッスン	1			
魅力的な提案をしよう	5	相手が自ら行動したいと思えるような言葉や表現を用いることを意識している。	重要なことが効果的に伝わるように話の構成を工夫している。プレゼンテーションソフトやフリップなどを用いて、提案内容が視覚的にもわかりやすくなるよう工夫している	自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。
漢字に親しもう２	1	熟語の構成を意識しながら、漢字を読んだり書いたりしている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
文法への扉１	2	自立語にどんな品詞があるかを知り、それぞれが文の中で果たす役割について理解を深めている。		学習課題に沿って、積極的に自立語について理解を深めようとしている。
メディアを比べよう	3			
短歌に親しむ	4	情景などを表す語句に着目して作品を読み深めている。また、情景や心情が生き生きと伝わる言葉を選んで短歌を創作している。	複数の短歌を比較し、言葉の選び方や順序にどのような特徴や効果があるかを考えている。好きな一首を選び、自分の知識や経験と結び付けて感想を書いている。自分の思いが伝わるように、学習した短歌の形式や表現の工夫を参考にして短歌を作っている。	表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。
言葉の力	2	言葉に対する筆者の考え方を捉え、本や文章には、筆者の考え方が書かれていることや、それに触れることで自分の考えを広げたり深めたりできることを理解している。	言葉に対する筆者の考え方について自分の考えをもち、話し合っている。	文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
言葉１	2	類義語・対義語・多義語の概念について、具体的な例を当てはめて理解している。		今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な語句、抽象的な概念を表す語句などについて理解しようとしている
言葉を比べよう	1	メディアの特徴を、表や図などにまとめている。	メディアの特徴を踏まえ、情報の信頼性を判断するために必要なことについてまとめている。	複数の情報を進んで整理しながら適切に読み取り、学習課題に沿って目的や状況に応じた情報収集のしかたについて考えをまとめようとしている。
読書を楽しむ	1	活動を通して本の魅力を感じ、今後どんな本を読んでいきたいかを考えている。		本や文章などにはさまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで理解し、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。
翻訳作品を読み比べよう	1	これまでの読書生活を振り返り、より豊かにするためにできることを具体的に考えている。	翻訳の違いによって作品の印象が異なることを知り、その違いなどについて考えをまとめている。	表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。
季節のしおり　夏	1	作品中の「夏」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
盆土産	4	登場人物の言動や伏線に着目し、それらが話の展開にどのように関わっているのかを考えている。	登場人物の言動から人柄や心情を読み取り、それらが作品の印象にどう関わるかを捉えている。	登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。
字のない葉書	3	随筆の味わい方について考え、日常の読書に生かせそうな点をまとめている。	前半部分と後半部分の人柄や心情の描かれ方を比較し、表現の効果について考えている。	文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
聞き上手になろう	1	どのように質問をすると、相手がさらに話したくなるかを考えている。	話の要点や全体像を考えながら聞き、話を広げたり深めたりする質問をしている。	論理の展開などに注意して粘り強く聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出すインタビューをしようとしている。
手紙や電子メールを書く	3	相手や目的に応じて、敬語を適切に使って書いている。	自分の思いや考えが伝わるように、具体的な説明を加えたり、表現の工夫をしたりしている。	自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。
表現の効果を考える	1	手紙を推敲し、適切な敬語に書き改めている。	読み手の立場に立って手紙を推敲し、考えや思いがより伝わるような表現に書き改めている。	進んで文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。
言葉２　敬語	1	→敬語を使う生活場面を想定し、敬語の働きについて理解を深めている。		今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。
漢字２　漢字に親しもう３	1	文脈や言葉の意味に注意して、漢字を読んだり、書いたりしている。		積極的に同訓異字や同音異義語を理解し、学習課題に沿って漢字を読んだり書いたりしようとしている。
モアイは語る	4	筆者の意見（主張）がどのような根拠によって支えられているかを捉えるとともに、より適切な根拠の在り方を理解している。	自分の知識や体験と重ね、筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめている。	論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。
思考のレッスン２	1	適切な根拠の吟味のしかたを理解して、問題1、2に取り組んでいる。		今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。

根拠の適切さを考えて書こう	4	自分の意見を支えるための適切な根拠を選んでいる。	根拠となる事実を具体的に示したり、想定される反論に対する意見を示したりしている。	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。
漢字に親しもう４	1			
月夜の浜辺	1	詩の中の語句に着目し、詩全体の世界を豊かに想像している。		進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を味わおうとしている。
季節のしおり　秋	1	作品中の「秋」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
源氏と平家	1	冒頭部分の現代語訳や、「平家物語」のあらすじを読んで、「無常観」を感じ取っている。		んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
扇の的	3	古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。	「扇の的」での与一の言動や「弓流し」の場面での義経の言動の意味について考え、作品を読み深めている。	登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
仁和寺にある法師	3	古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。	作者のものの見方について、仁和寺の法師の描き方などを踏まえて考えたことを話し合っている。	積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。
漢詩の風景	3	漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。	好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。	進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
君は「最後の晩餐」を知っているか	4	二つの文章を比較し、それぞれの特徴や共通点・相違点を表に整理している。	文章の構成や表現の特徴などについて、二つの文章を比較して発見したことを話し合っている。	進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
思考のレッスン２	2	複数の情報をまとめて抽象化したり、言葉の意味を具体例を挙げて説明したりしている。		学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。
季節のしおり	1	作品中の「冬」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
文法への扉２	2	用言の活用形と活用の種類について、語例を基に理解している。		今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。
討論で視野をひろげる	1	互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて質問したり反論したりし、振り返りにおいて自分の考えをまとめている。		進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
季節のしおり　冬	1			
走れメロス	7	作品中の漢語を和語に置き換えると、印象がどのように変わるかを考えている。	登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。	登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。
漢字に親しもう６	1	文や文章の中で漢字を読んだり書いたりしている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
文法への扉３	2	助詞・助動詞の働きや種類について理解し、文や文章で使われている助詞や助動詞の意味・用法を判別している。		今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。
描写を工夫して書こう	4	これまでに読んだ物語や小説の表現を参考にして、場面の様子や人物の心情を表す表現を使って書いている。	書いた物語を友達と読み合い、よい点や改善点を伝え合っている。	粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
言葉３	2	話し言葉と書き言葉について、それぞれの特徴を理解し、表現する際にどのような注意が必要かを考えている。		今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。
漢字３	2	送り仮名に注意して、漢字を読んだり書いたりしている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
国語の学びを振り返ろう	5	これまでの学習活動における具体的な変化を抽象化してまとめている。	自分の作品の読み手からのコメントを通して、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	粘り強く国語を学ぶ意義を考え、今までの学習を生かしてコピーにまとめてクラスで交流しようとしている。
鍵	5	抽象的な概念を表す言葉に着目し、詩の中での意味を考えている。	自分の知識や経験と結び付けて、作者のものの見方について考えている。	詩を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。
書写　書き初め	6	これまでに学習してきた楷書と行書の特徴を理解している。	楷書と行書の特徴から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	楷書と行書の特徴を確かめて、課題意識をもって取り組んでいる。
書写　点画の連続	4	点画の連続と形の変化の筆使いを的確に捉えている。	点画の連続と形の変化から、自己の過大視を見つけ、その解決方法を考えている。	点画の連続と形の変化について、課題意識をもって取り組んでいる。
書写　行書の筆使い	3	行書の特徴を知り、行書の筆使いについて理解している。	行書の筆使いを確かめ、自己の課題を考えている。	行書の特徴や筆使いについて意欲的に知ろうとしている。

国語科	第３学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
文学　春に	1	理解し表現するために必要な語句の量を増し話や文章の中で用い語感を磨き語彙を増やす	文章の構成や表現の仕方について評価している。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
文学　立ってくる春	2	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
文学　私	4	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。	粘り強く、文章の展開を捉えたり言葉の意味を文脈から理解したりしている。
書く　説得力のある批評文を書く	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりして自分の文章に工夫をしている。	情報の信頼性の確かめ方を理解し、批評する文章を書こうとしている。
対話　一言でまとめ一言から広げる	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	積極的に場の状況に応じて言葉を選び、学習課題にそって提案しようとしている。
言語　相手に対する配慮と表現	5	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。		粘り強く相手や場に応じた言葉遣いを理解し、実生活への生かし方を考えている。
説明　なぜ物語が必要なのか	4	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉えている。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
説明　問いかける言葉	2	語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、自分の意見をもっている。	粘り強く文章を読み、考えたことについて討論しようとしている。
総合(SDGs)持続可能な未来を創るために	5	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	粘り強く論理の展開の仕方を捉え、学習課題にそって考えたことについて討論しようとしている。
文学　薔薇のボタン	3	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。	積極的に文章の種類とその特徴を理解し、考えたことをまとめようとしている。
表現　メディアリテラシー	3	情報の信頼性の確かめ方を理解し、使っている。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。	積極的に文章の種類とその特徴を理解し、考えたことをまとめようとしている。
説明　AIは哲学できるか	4	語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
説明　async	4	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、自分の意見をもっている。	粘り強く文章を読み、考えたことについて討論しようとしている。
対話「対話力」とは何か	3	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	積極的に相手や場に応じた言葉遣いを理解し、合意形成に向けて粘り強く誠実に議論しようとしている。
古典　奥の細道	4	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
古典　和歌の調べ	3	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	古典の文章を読んで考えを広め深め、人間、社会、自然について自分の意見をもっている	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
評論　青春の光	2	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	すすんで文章の種類とその特徴について理解し、今までの学習を生かして批評しようとしている。
古典　漢詩	4	歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	古典の文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
近代　最後の一句	5	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方について考えている。	すすんで文章を批判的に読み、考えたことを説明しようとしている。
漢字　漢字の音の歴史	2	語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して語感を磨き語彙を豊かにしている。		繰り返し学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文章の中で使おうとしている。
文学　近代の俳句	3	語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
文学　初恋	2	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。	積極的に文章の種類とその特徴を理解し、考えたことを説明しようとしている。
書く　自己PR文	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	論理の展開などについて、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見い出している。	粘り強く自分の考えがわかりやすく文章になるように工夫し、発表のための資料を作成しようとしている。
話す　表現の工夫を評価する	2	語句の量を増し、話の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	場の状況に応じて言葉を選び自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している	積極的に場の状況に応じて言葉を選び、学習課題にそって主張しようとしている。
書写　行書と仮名の調和	2	点画の連続や配列の書き方を理解して、字形を整えて速く書いている。	点画の連続や配列の書き方を確かめ、自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	行書と仮名を調和よく書く書き方に興味・関心をもって意欲的に取り組んでいる。
書写　配列「おくのほそ道」	1	行書と仮名を調和よく、字形を整えて書いている。	行書と仮名を調和よく書く書き方を確かめ、自己の課題解決に取り組んでいる。	行書と仮名を調和よく書く書き方に興味・関心をもち意欲的に取り組んでいる。
文学　故郷	5	語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
話す　意見を共有しながら話し合う	2	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話合っている。	積極的に相手や場に応じた言葉づかいを理解し、学習の見通しをもって討論している。
ニュースで情報を編集する	2	情報の信頼性の確かめ方を理解している。	集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に文章の種類とその特徴を理解し、ニュースの形式をまとめようとしている。
書く　情報をまとめて作品集を作る	3	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に今までの学習を生かして発表のための資料を作成しようとしている。
慣用句・ことわざ	2	慣用句などについて理解を深め、話や文章の中で使い語感を磨き語彙を豊かにしている。		粘り強く慣用句などを理解し、実生活への生かし方を考えようとしている。
文学　バースディ	2	自分の生き方や社会との関わりを支える読書の意義と効用について理解している。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
文学　やわらかな想い	2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。	文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて自分の意見をもっている。	すすんで表現の仕方について評価し、学習課題にそって批評しようとしている。
文法のまとめ	3	文の成分の順序や照応など文の構成について理解しているとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。		すすんで単語の類別や分の成分について理解し、学習課題にそって１．２年の学習を振り返ろうとしている。
四字熟語	1	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、実際に用いることで、語感を磨き語彙を豊かにしている。		繰り返し学年別配当表に示されている漢字を書き、今までの学習を生かして文章の中で使おうとしている。
書写　多様な表現による文字	1	文字の表現効果を、生活に生かすことについて理解している。	文字の表現効果を、生活に生かすことについて考えている。	身のまわりで見かける文字の表現効果に興味関心をもち生活に生かそうとしている。
書写　手紙　封筒	1	様々な形式に合わせ読みやすく書いている。	漢字と仮名の調和や配列を考えている。	漢字と仮名の配列に習熟しようとしている。
書写　書の古典	1	様々な楷書の古典を理解している。	様々な楷書の古典を適切に捉えている。	様々な楷書の古典に感心をもち調べている。
書写　書き初め	2	行書のと仮名の筆使いや字形を理解して、配列を整えて書いている。	紙面に対する行書と仮名の調和のさせ方を的確に捉えている。	中学校での書写学習のまとめとして行書について理解を深め、自己の課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
書写　学習の成果	1	楷書や行書の筆使いや字形を理解し、筆記用具を選択し、配列を整えて書くことを理解している。	楷書や行書の筆使いや字形、筆記用具、用紙を的確に選択している。	自己の課題解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。
書写　芸術としての書道	1	能書が「料紙」に和歌を美しく書くことで後世に伝わったことを理解している。	能書が「料紙」に和歌を美しく書くことで後世に伝わったことについて考えている。	能書が「料紙」に和歌を美しく書くことで後世に伝わったことを知ろうとしている。

数学科	第１学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
算数から数学へ	3	・自然数，素数，素因数分解の意味を理解している。 ・素因数分解の一意性を理解し，自然数を素因数分解することができる。	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより，整数の性質を見いだし表現することができる。	・自然数をいくつかの数の積で表すことにより，整数の性質を見いだそうとしている。
正負の数	25	・正負の数の必要性と意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 ・正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 ・正負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。	・算数で学習した数の四則計算と関連づけて，正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ・正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し表現することができる。	・正負の数の必要性と意味を考えようとしている。 ・正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
文字と式	18	・文字を用いることの必要性と意味を理解している。 ・文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 ・文字を用いた式の文字に数を代入して，その式の値を求めることができる。 ・簡単な1次式の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを，文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを，文字を用いた式を用いて表したり，読み取ったりすることができる。	・具体的な場面と関連づけて，1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して，具体的な事象を考察し表現することができる。	・文字を用いることの必要性と意味を考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
方程式	14	・方程式の必要性と意味を理解している。 ・方程式の解や等式の性質，移項の意味を理解している。 ・等式の性質の意味を理解し，等式の性質を用いて方程式を解くことができる。 ・移項の考えを用いて方程式を解くことができる。 ・簡単な１次方程式，比例式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し，1次方程式をつくることができる。 ・１次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの，解の吟味の意味と必要性を理解している。	・等式の性質をもとにして，１次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・方程式において，移項できる理由を等式の性質をもとにして考察し表現することができる。 ・具体的な場面の問題において，１次方程式を活用し，問題を解決することができる。 ・具体的な場面の問題において，解を吟味して解答としてよいことを判断することができる。	・方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・正負の数や文字を使った式で学んだことを生かして，方程式を効率的に解く方法を検討している。 ・方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
比例と反比例	22	・関数関係の意味を理解している。 ・比例，反比例について理解している。 ・比例，反比例を表，式，グラフなどに表すことができる。	・比例，反比例として捉えられる２つの数量について，表，式，グラフなどを用いて調べ，それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例，反比例を用いて具体的な事象を捉え，考察し表現することができる。	・関数関係の意味や比例，反比例について考えようとしている。 ・比例，反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・比例，反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
平面図形	17	・平行移動，対称移動及び回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線，線分の垂直二等分線，垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さと面積を求めることができる。	・図形の移動に着目し，２つの合同な図形の関係について考察し表現することができる。 ・線対称な図形の性質をもとにして，基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。	・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
空間図形	18	・空間における直線や平面の位置関係を理解している。 ・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体，球の表面積と体積を求めることができる。	・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。 ・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。	・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
データの分析と活用	10	・ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解している。 ・累積度数，累積相対度数の必要性と意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解している。	・目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読み取り，批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして，不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	・ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。 ・ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり，多面的に捉え考えようとしたりしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。

数学科	第２学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
式の計算	15	・簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり，式の意味を読み取ったりすることができる。 ・文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。 ・目的に応じて，簡単な式を変形することができる。	・具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて，整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・文字を使った式の必要性と意味を考えようとしている。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
連立方程式	12	・2元1次方程式とその解の意味を理解している。 ・連立2元1次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。	・1元1次方程式と関連付けて，連立2元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・連立2元1次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・連立2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・連立2元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・連立2元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
１次関数	19	・1次関数について理解している。 ・事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。 ・2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 ・1次関数の関係を表，式，グラフを用いて表現したり，処理したりすることができる。	・1次関数として捉えられる2つの数量について，変化や対応の特徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・１次関数の必要性と意味を考えようとしている。 ・１次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・１次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
平行と合同	15	・多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・平行線や角の性質を理解している。 ・平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。	・基本的な平面図形の性質を見いだし，平行線や角の性質をもとにしてそれらを確かめ，説明することができる。	・証明の必要性と意味及び証明の方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
三角形と四角形	21	・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。 ・定義やことがらの仮定と結論，逆の意味を理解している。 ・反例の意味を理解している。 ・正方形，ひし形，長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。	・三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・証明を読んで新たな性質を見いだし，表現することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し，表現することができる。 ・ことがらが正しくないことを証明するために，反例をあげることができる。	・証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。 ・平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
確率	9	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	・同様に確からしいことに着目し，場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え，考察し表現することができる。	・場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を考えようとしている。 ・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
データの比較	5	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を考えようとしている。 ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

数学科	第３学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
多項式	19	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な１次式の乗法の計算及び次の公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。	・既に学習した計算の方法と関連付けて，式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
平方根	16	・数の平方根の必要性と意味を理解している。 ・有理数，無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて，数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。	・数の平方根の必要性や意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
２次方程式	15	・2次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・平方の形に変形し2次方程式を解くことができる。 ・解の公式の意味を理解し，それを用いて2次方程式を解くことができる。 ・因数分解を利用して2次方程式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し，2次方程式をつくることができる。	・平方根や因数分解の考えをもとにして，2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し，解が適切であるかどうかを判断することができる。	・2次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
関数y＝ax2	17	・関数y＝ax2について理解している。 ・事象の中には関数y＝ax2として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数y＝ax2を表，式，グラフを用いて表現したり，処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に，関数関係があることを理解している。	・関数y＝ax2として捉えられる２つの数量について，変化や対応の特徴を見いだし，表，式，グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数y＝ax2を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・関数y＝ax2の必要性と意味を考えようとしている。 ・関数y＝ax2について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 y＝ax2を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
相似な図形	23	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し，相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 ・誤差，有効数字の意味を理解し，近似値をa×10nの形に表現することができる。	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見いだし，それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。	・図形の相似の意味や，相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
円	10	・円周角と中心角の関係の意味を理解し，それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。	・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。	・円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 ・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
三平方の定理	13	・三平方の定理の意味を理解し，それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して，直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。	・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。	・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
標本調査	6	・標本調査の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し，整理することができる。	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い，母集団の傾向を推定し判断することができる。	・標本調査の必要性と意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。

英語科	第１学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program1 友達を作ろう	12	【知識】 ・be動詞やwhereの意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞やwhereの意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしている。	・自己紹介についての会話文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自己紹介をするために自分のことについて、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 ・相手にわかってもらえるように、自分のことについて伝えたり，質問に答えようとしている。
Program2 １-Bの生徒たち	15	【知識】 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きを理解している。 【技能】 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きの理解をもとに、自分や相手がすることについて伝え合う技能を身に付けている。	・教室内の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしている。	・教室内の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしようとしている。
Program3 タレントショーを開こう	12	【知識】 ・canやwhatの意味や働きを理解している。 【技能】 ・canやwhatの意味や働きの理解をもとに、できることやできないことについて伝え合う技能を身に付けている。	・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えている。 ・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書いている。	・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えようとしている。 ・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書こうとしている。
Our Project1 あなたの知らない私	4	【知識】 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり、読み取ったりする技能を身に付けている。	・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしている。	・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしようとしている。
Program4 Let's Enjoy Japanese food.	12	【知識】 ・This is ～.やHe is ～.、whoの意味や働きを理解している。 【技能】 ・This is ～.やHe is ～.、whoの意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人やものについて伝え合う技能を身に付けている。	・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題している。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題しようとしている。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
Program5 Pajama Day	12	【知識】 ・三人称・単数・現在の意味や働きを理解している。 【技能】 ・三人称・単数・現在の意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人などについて伝え合う技能を身に付けている。	・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えている。	・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えようとしている。
Program6 The Way to School	14	【知識】 ・himやher、whyの疑問文、Because ～.の意味や働きを理解している。 【技能】 ・himやher、whyの疑問文、Because ～.の意味や働きの理解をもとに、人やものについて伝えたり、理由をたずねたりする技能を身に付けている。	・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えようとしている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
Program7 Research on Australia	15	【知識】 ・There is [are] ～.やhowの疑問文の意味や働きを理解している。 【技能】 ・There is [are] ～.やhowの疑問文の意味や働きの理解をもとに、地域にあるものや交通手段について伝え合う技能を身に付けている。	・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えている。	・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えようとしている。
Our Project２ この人知ってますか	4	【知識】 ・三人称・単数・現在やhim, herなどの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・三人称・単数・現在やhim、herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「この人を知っていますか」というスピーチのテーマを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。	・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えたり、書いたりしている。	・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて伝えたり、書いたりしようとしている。
Program8 Happy New Year!	12	【知識】 ・現在進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・現在進行形の意味や働きの理解をもとに、今していることについて伝え合う技能を身に付けている。	・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしている。	・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしようとしている。
Program9 A Trip to Finland	12	【知識】 ・一般動詞の過去形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・一般動詞の過去形の意味や働きの理解をもとに、過去にしたことについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしている。	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしようとしている。
Program10 Grandma Baba's Warming Ideas!	12	【知識】 ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きの理解をもとに、過去の様子などについて伝え合う技能を身に付けている。	・ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、紙芝居を演じている。	・ばばあちゃんの物語の内容をほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、紙芝居を演じようとしている。
Our Project3 私が選んだ１枚	4	【知識】 ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。	・思い出の出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしている。	・思い出の出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書こうとしている。

英語科	第２学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Program1 New Start	10	【知識】 ・未来表現や動名詞の意味や働きを理解している。 【技能】 ・未来表現や動名詞の意味や働きの理解をもとに、予定や楽しんだことなどについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えている。	・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えようとしている。
Program2 Koshien Project in Africa	12	【知識】 ・接続詞の意味や働きを理解している。 【技能】 ・接続詞の意味や働きの理解をもとに、自分が思っていることや過去のある時点にしたことなどについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えている。	・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えようとしている。
Program3 Taste of Culture	15	【知識】 ・不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的用法）の意味や働きを理解している。 【技能】 ・不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的用法）の意味や働きの理解をもとに、したいことや行動の目的などについて伝え合う技能を身に付けている。	・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えている。	・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えようとしている。
Our Project4 海外でヒットするラーメンのCMを作ろう	4	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「ラーメンの魅力を伝える」というプレゼンテーションを行なう技能を身に付けている。	・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行っている。	・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行おうとしている。
Program４ Leave Only Footprints	12	【知識】 ・感情の原因を表す不定詞、mustやhave to ～の意味や働きを理解している。 【技能】 ・感情の原因を表す不定詞、mustやhave to ～の意味や働きの理解をもとに、うれしかったことやしなければならないことなどについて伝え合う技能を身に付けている。	・修学旅行を快適に過ごすために、クラスメートが納得できるようなルールを書いている。	・修学旅行を快適に過ごすために、クラスメートが納得できるようなルールを書こうとしている。
Program５ Work Experience	12	【知識】 ・how to ～、〈look＋形容詞〉、〈give＋人＋もの〉の意味や働きを理解している。 【技能】 ・how to ～、〈look＋形容詞〉、〈give＋人＋もの〉の意味や働きの理解をもとに、やり方、人やものの様子などについて伝え合う技能を身に付けている。	・相談にきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えている。	・相談にきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えようとしている。
Program６ High-Tech Nature	15	【知識】 ・比較表現の意味や働きを理解している。 【技能】 ・比較表現の意味や働きの理解をもとに、身近な事柄について自分の考えを伝え合う技能を身に付けている。	・自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分が取り組めそうな省エネ対策について、現状と比較しながらわかりやすく伝えている。	・自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分が取り組めそうな省エネ対策について、現状と比較しながらわかりやすく伝えようとしている。
Our Project5 日本のおすすめスポットを紹介しよう	4	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、日本のおすすめスポットについて書く技能を身に付けている。	・日本に住む外国の人たちにおすすめスポットの魅力が伝わるように，効果的な見出しをつけたり、説明文の順序に工夫をしたりしながらグループでポスターを作成している。	・日本に住む外国の人たちにおすすめスポットの魅力が伝わるように，効果的な見出しをつけたり、説明文の順序に工夫をしたりしながらグループでポスターを作成しようとしている。
Program７ Unique Animals	12	【知識】 ・likeを使う比較表現や〈teach［tell］＋人＋how to ～〉の意味や働きを理解している。 【技能】 ・likeを使う比較表現や〈teach［tell］＋人＋how to ～〉の意味や働きの理解をもとに、自分の考えを伝えたり、何かの仕方をたずねたりする技能を身に付けている。	・クイズ大会で高得点を得るために、動物の特徴についてわかりやすい語句や表現を使って順序も考慮しながら書いている。	・クイズ大会で高得点を得るために、動物の特徴についてわかりやすい語句や表現を使って順序も考慮しながら書こうとしている。
Program８ A Hope for Lasting Peace	14	【知識】 ・受け身の意味や働きを理解している。 【技能】 ・受け身の意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて伝える技能を身に付けている。	・自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えている。	・自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えようとしている。
Our Project6 My Heroの魅力を伝えよう	4	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、自分が尊敬する人物についてのスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。	・自分が尊敬する人物の魅力を伝えるために、その人物に関する情報を簡単な語句や文を用いて書いている。	・自分が尊敬する人物の魅力を伝えるために、その人物に関する情報を簡単な語句や文を用いて書こうとしている。

英語科	第３学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
PROGRAM 1 Japanese Bentos Are Interesting!	10	【知識】 ・ask ～ to doやIt is ～ (for + 人) to do.、現在完了形（経験）の意味や働きを理解している。 【技能】 ・ask ～ to ....やIt is ～ (for + 人) to ....、現在完了形（経験）の意味や働きの理解をもとに、自分がしてほしいこと、好きなこと、これまで経験したことについて伝え合う技能を身に付けている。	・それぞれの人物に合ったオリジナル弁当を提案するために、相手の好みや希望に沿ったメニューを考え、その魅力を具体的に伝えている。	・それぞれの人物に合ったオリジナル弁当を提案するために、相手の好みや希望に沿ったメニューを考え、その魅力を具体的に伝えようとしている。
PROGRAM 2 Good Night. Sleep Tight.	12	【知識】 ・現在完了形や現在完了進行形の意味や働きを理解している。 【技能】 ・現在完了形や現在完了進行形の意味や働きの理解をもとに、自分が経験したことや続けていることを伝え合う技能を身に付けている。	・各人物の悩みを解決するために、悩みの原因とそれに対する改善策をわかりやすく具体的に伝えている。	・各人物の悩みを解決するために、悩みの原因とそれに対する改善策をわかりやすく具体的に伝えようとしている。
PROGRAM3 A Hot Sport Today	11	【知識】 ・〈tell＋人＋that ～〉や〈call＋人＋補語〉、〈make＋人＋do〉の意味や働きを理解している。 【技能】 ・〈tell＋人＋that ～〉や〈call＋人＋補語〉、〈make＋人＋do〉の意味や働きの理解をもとに、身近な人がよく言うことや、自分の気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	・より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案するために、自分が考えた各競技ルールの改善案をわかりやすく説明している。	・より多くの人が楽しめるスポーツ大会を提案するために、自分が考えた各競技ルールの改善案をわかりやすく説明しようとしている。
Our Project 7 **パラスポーツについて知ろう**	4	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物のポスターセッションのやり取りを読み取ったり聞き取ったりする技能を身に付けている。	・パラスポーツの魅力を相手にわかりやすく伝えるために、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で説明している。 ・パラスポーツについて、より理解を深めるために、ポスターの内容や相手の説明内容について即興で質問したり感想を述べたりしている。	・パラスポーツの魅力を相手にわかりやすく伝えるために、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて即興で説明しようとしている。 ・パラスポーツについて、より理解を深めるために、ポスターの内容や相手の説明内容について即興で質問したり感想を述べたりしようとしている。
Reading 1 Meaning of Life	5	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、齊藤慶輔さんの活動について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。	・齊藤慶輔さんの活動について理解するために、彼の取り組みについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えている。 ・動物を取り巻く環境や動物の扱いについて自分の考えを伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書いている。	・齊藤慶輔さんの活動について理解するために、彼の取り組みについて書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・動物を取り巻く環境や動物の扱いについて自分の考えを伝えるために、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
PROGRAM4 Sign Languages, Not Just Gestures!	13	【知識】 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きを理解している。 【技能】 ・分詞の後置修飾や間接疑問文の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。	・より多くの人が使いやすい設備や施設について知ってもらうために、それらの特徴について理由とともに具体的に伝えている。	・より多くの人が使いやすい設備や施設について知ってもらうために、それらの特徴について理由とともに具体的に伝えようとしている。
PROGRAM5 The Story of Chocolate	13	【知識】 ・関係代名詞（主格）の意味や働きを理解している。 【技能】 ・関係代名詞（主格）の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。	・日本の和菓子の魅力について外国人に伝えるために、自分が紹介したい菓子の特徴をわかりやすい表現を用いて伝えている。	・日本の和菓子の魅力について外国人に伝えるために、自分が紹介したい菓子の特徴をわかりやすい表現を用いて伝えようとしている。
PROGRAM6 The Great Pacific Garbage Patch	12	【知識】 ・関係代名詞（目的格）や関係代名詞の省略の意味や働きを理解している。 【技能】 ・関係代名詞（目的格）や関係代名詞の省略の意味や働きの理解をもとに、人やものについてくわしく伝え合う技能を身に付けている。	・海辺におけるごみのポイ捨て防止を呼びかけるために、わかりやすく効果的な表現を用いて看板のセリフを書いている。	・海辺におけるごみのポイ捨て防止を呼びかけるために、わかりやすく効果的な表現を用いて看板のセリフを書こうとしている。
Our Project 8 **レストランにSDGsの取り組みを提案しよう**	5	【知識】 既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、登場人物のディスカッションの概要を読み取ったり聞き取ったりする技能を身に付けている。	・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。 ・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、ディスカッションの内容をふまえて、最終的な自分の意見をまとめて書いている。	・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、さまざまな取り組みの長所や短所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合おうとしている。 ・レストランに合ったSDGsの取り組みを提案するために、ディスカッションの内容をふまえて、最終的な自分の意見をまとめて書こうとしている。
PROGRAM 7 Robots Can Improve Quality of Life	12	【知識】 ・仮定法過去の意味や働きを理解している。 【技能】 ・仮定法過去の意味や働きの理解をもとに、現在の事実とは違うことを仮定して伝え合う技能を身に付けている。	・ドラえもんの道具を使った社会貢献について相手に提案するために、自分の考えを道具の機能をまじえながら説明している。	・ドラえもんの道具を使った社会貢献について相手に提案するために、自分の考えを道具の機能をまじえながら説明しようとしている。
Reading2 Malala's Voice for the Future	5	**【知識】** **・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成を理解している。** **【技能】** **・客観的な視点と主観的な意見が組み込まれた文章の構成の理解をもとに、マララさんが経験してきたことや彼女の考えについて、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。**	**・マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えている。** **・マララさんについて理解を深めるために、簡単な語句や文を用いて質問やメッセージを書いている。**	・マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・マララさんについて理解を深めるために、簡単な語句や文を用いて質問やメッセージを書こうとしている。

社会科	第１・２学年　地理			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の姿	5	緯度と経度，大陸と海洋の分布，主な国々の名称と位置などを基に，世界の地域構成を大観し理解している	世界の地域構成の特色を，大陸と海洋の分布や主な国の位置，緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し，表現している。	世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の姿	5	我が国の国土の位置，世界各地との時差，領域の範囲や変化とその特色などを基に，日本の地域構成を大観し理解している。	日本の地域構成の特色を，周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し，表現している。	日本の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
人々の生活と環境	9	人々の生活は，その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり，その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 世界各地における人々の生活やその変容を基に，世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際，世界の主な宗教の分布についても理解している。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を，その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し，表現している。	世界各地の人々の生活と環境について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
世界の諸地域	29	世界各地で顕在化している地球的課題は，それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて，現れ方が異なることを理解している。 アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に，各州の地域的特色を大観し理解している。	アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において，地域で見られる地球的課題の要因や影響を，州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して，それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
身近な地域の調査	4	観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解している。 地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。	地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，　適切な主題や調査，まとめとなるように，調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し，表現している。	地域調査の手法について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の地域的特色	13	日本の地形や気候の特色，海洋に囲まれた日本の国土の特色，自然災害と防災への取組などを基に，日本の自然環境に関する特色を理解している。 少子高齢化の課題，国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に，日本の人口に関する特色を理解している。 日本の資源・エネルギー利用の現状，国内の産業の動向，環境やエネルギーに関する課題などを基に，日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況，これを活用した陸上，海上輸送などの物流や人の往来などを基に，国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ，我が国の国土の特色を大観し理解している。 日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に，地域区分をする技能を身に付けている。	「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について，それぞれの地域区分を，地域の共通点や差異，分布などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 日本の地域的特色を，「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して，それらを関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	日本の地域的特色と地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の諸地域	38	幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について，その地域的特色や地域の課題を理解している。 左の(1)から(5)までの考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	日本の諸地域において，それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現すること。	日本の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
地域の在り方	5	地域の実態や課題解決のための取組を理解している。 地域的な課題の解決に向けて考察，構想したことを適切に説明，議論しまとめる手法について理解している。	地域の在り方を，地域の結び付きや地域の変容，持続可能性などに着目し，そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	地域の在り方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

社会科	全学年　歴史			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちと歴史	3	・課題を追究したり解決したりする活動を通して，年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 ・課題を追究したり解決したりする活動を通して，資料から歴史に関わる情報を読み取ったり，年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。	時期や年代，推移，現在の私たちとのつながりなどに着目して，小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財，出来事などから適切なものを取り上げ，時代区分との関わりなどについて考察し表現している。	私たちと歴史の活動を通して，歴史学習に向けて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
身近な地域の歴史	6	課題を追究したり解決したりする活動を通して，自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって，具体的な事柄との関わりの中で，地域の歴史について調べたり，収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。	課題を追究したり解決したりする活動を通して，比較や関連，時代的な背景や地域的な環境，歴史と私たちとのつながりなどに着目して，地域に残る文化財や諸資料を活用して，身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し，表現している。	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって，身近な地域の歴史について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
人類の出現と文明のおこり	5	世界の古代文明や宗教のおこりを基に，考古学の成果をはじめとする諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，世界の各地で文明が築かれたことを理解している。	古代文明や宗教がおこった場所や環境などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，世界の古代文明の特色や宗教のおこりについて多面的・多角的に考察し，表現している。	人類が出現し，やがて世界各地で古代文明がおこったことについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の成り立ちと倭の王権	3	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰，大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，東アジアの文明の影響を受けながら日本で国家が形成されていったことを理解している。	農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，農耕の広まりによる人々の生活の変化や，大和政権による統一と東アジアとの関わりなどについて，多面的・多角的に考察し，表現している。	日本列島での人々の生活の変化と，国家が形成されていく過程について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
大帝国の出現と律令国家の形成	3	律令国家の確立に至るまでの過程，摂関政治などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ，その後，天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，東アジアの動きが日本の政治に与えた影響などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。	７～８世紀の世界の動きや律令国家が形成されていく過程について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
貴族社会の発展	4	日本の地形や気候の特色，海洋に囲まれた日本の国土の特色，自然災害と防災への取組などを基に，日本の自然環境に関する特色を理解している。 少子高齢化の課題，国内の人口分布や過疎・過密問題などを基に，日本の人口に関する特色を理解している。 日本の資源・エネルギー利用の現状，国内の産業の動向，環境やエネルギーに関する課題などを基に，日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 国内や日本と世界との交通・通信網の整備状況，これを活用した陸上，海上輸送などの物流や人の往来などを基に，国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分を踏まえ，我が国の国土の特色を大観し理解している。 日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に，地域区分をする技能を身に付けている。	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，都の貴族や地方の農民の暮らし，摂関政治と天平・国風文化の特色について，多面的・多角的に考察し，表現している。	天皇や貴族の政治が展開され，古代国家が発展し，国際色豊かな文化から日本独自の文化が生み出されたことについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
武家政治の始まり	5	鎌倉幕府の成立，鎌倉時代の文化や仏教などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立したことなどを理解している。	武士の政治への進出と展開や，東アジアにおける交流などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，武家政治の特徴について多面的・多角的に考察し，表現している。	武士が台頭して鎌倉幕府が成立し，その支配が全国に広まるとともに，武士や民衆の活力を背景に生まれた社会や文化について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究している。
ユーラシアの動きと武家政治の変化	5	元軍の襲来や，南北朝の争乱と室町幕府，日明貿易，琉球の国際的な役割などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，元軍の襲来がユーラシアの変化の中で起こったことや，武家政治の展開とともに，東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。	モンゴル帝国(元)の拡大の様子や，武士の政治への進出と展開，東アジアにおける交流などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，この時代の武家政治の動きとその特徴や，東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し，表現している。	武家政治の変化と東アジアの動きについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
結びつく民衆と下剋上の社会	3	農業など諸産業の発達，畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立，武士や民衆などの多様な文化の形成，応仁の乱後の社会的な変動などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。	農業や商工業の発達に着目して，事象を相互に関連付けるなどして，民衆の成長が社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し，表現している。	民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
結びつく世界との出会い	4	ヨーロッパ人来航の背景とその影響などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。	交易の広がりとその影響などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，豊かな交易が行われていたアジアにヨーロッパ諸国が進出する中で，世界の交易の空間的な広がりが生み出され，それを背景として日本とヨーロッパ諸国の接触がおこったことや，日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し，表現している。	世界の動きと関連付けながら，中世から近世への過渡期にある日本について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
天下統一への歩み	3	織田信長・豊臣秀吉による統一事業とその当時の対外関係，武将や豪商などの生活文化の展開などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，近世社会の基礎がつくられたことを理解している。	統一政権の諸政策の目的などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，中世社会から近世社会への変化の様子や，日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し，表現している。	信長・秀吉による統一事業により，近世社会の基礎がつくられていったことについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
幕藩体制の確立と鎖国	5	江戸幕府の成立と大名統制，身分制と農村の様子，鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，幕府と藩による支配が確立したことを理解している。	統一政権の諸政策の目的などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ，都市や農村における生活が変化したことや，安定した社会が構築されたことなどについて多面的・多角的に考察し，表現している。	江戸幕府の成立と，幕藩体制による支配の確立について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

経済の成長と幕政の改革	6	産業や交通の発達，教育の普及と文化の広がりや，社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革，新しい学問・思想の動きなどを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，町人文化が都市を中心に形成されたことや，各地方の生活文化が生まれたこと，幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解している。	産業の発達と文化の担い手の変化や，社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，都市を中心とした経済が形成されていく中で，日本の文化の空間的な広がりが生み出され，それを背景として各地方の生活文化が生まれたことや，生産技術の向上や交通の整備と町人文化の特徴，貨幣経済が農村に広がる中で経済的な格差が生み出され，それを背景として百姓一揆が起こったことや，社会や経済の変化への対応としての諸改革の展開などについて多面的・多角的に考察し，表現している。	産業の発達，教育の普及と文化の広がり，農村の変化，江戸幕府の政治改革など，日本の近世社会の発展と変化について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
近代世界の確立とアジア	5	欧米諸国における産業革命や市民革命，アジア諸国の動きなどを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。	工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が，日本の政治や社会に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し，表現している。	欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ，アジアへ進出していったことについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。
開国と幕府政治の終わり	3	開国とその影響などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，開国によって人々の生活が大きく変化したことを理解している。	幕府が対外政策を転換して開国したことなどに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，開国が政治や人々の生活に与えた影響について多面的・多角的に考察し，表現している。	欧米諸国のアジア進出が日本の開国をもたらしたことや，開国の影響と江戸幕府の滅亡について，よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。
明治維新と立憲国家への歩み	7	富国強兵・殖産興業の政策，文明開化の風潮，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことや，立憲国家が成立して議会政治が始まったことを理解している。	明治政府の諸改革の目的や，議会政治の展開などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，明治政府の諸改革が政治や文化や人々の生活に与えた影響や，現代の政治とのつながりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。	明治維新によって近代国家の基礎が整えられ，人々の生活が大きく変化したことや，立憲国家が形成されたことについて，よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。
激動する東アジアと日清・日露戦争	5	日清・日露戦争，条約改正などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，日本の国際的な地位が向上したことを理解している。	議会政治や外交の展開などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，日本と世界との関係について，多面的・多角的に考察し，表現している。	国際的な視野に立って，日本の国際的な地位が向上したことについて，よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。
近代の産業と文化の発展	3	日本の産業革命，この時期の国民生活の変化，学問・教育・科学・芸術の発展などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，日本で近代産業が発展し，近代文化が形成されたことを理解している。	近代化がもたらした文化への影響などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，産業の発展が国民生活や文化に与えた影響について，多面的・多角的に考察し，表現している。	日本の産業革命，この時期の国民生活の変化，学問や教育の発展について，よりよい社会の実現を視野に主体的に追究しようとしている。
第一次世界大戦と民族独立の動き	5	第一次世界大戦の背景とその影響，民族運動の高まりと国際協調の動きなどを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，第一次世界大戦前後の国際情勢及び日本の動きと，大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。	世界の動きと日本との関連などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，第一次世界大戦による世界と日本の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し，表現している。	第一次世界大戦の背景とその影響，民族運動の高まりと国際協調の動きについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
大正デモクラシー	3	日本の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，政党政治の展開や，社会運動の広まり，女性の社会的進出，大都市の発達や人々の生活様式や意識の変化を理解している。	世界の動きと日本との関連などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，戦争による世界と日本の社会の変化や影響について多面的・多角的に考察し，表現している。	第一次世界大戦前後の日本の政治・社会・文化における変化について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
恐慌から戦争へ	5	経済の世界的な混乱と社会問題の発生，昭和初期の日本の政治・外交の動き，中国などアジア諸国との関係などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，軍部の台頭から戦争までの経過について理解している。	経済の変化と政治への影響，戦争に向かう時期の社会や生活の変化，世界の動きと日本との関連などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，二度目の世界大戦に向かっていった理由について，多面的・多角的に考察し，表現している。	経済の世界的な混乱と各国への影響について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第二次世界大戦と日本の敗戦	4	第二次世界大戦の終結までの日本の政治・外交の動き，中国などアジア諸国との関係，欧米諸国の動き，戦時下の国民の生活などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ，戦争の経過と，大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	世界の動きと日本との関連などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で，多面的・多角的に考察し，表現している。	第二次世界大戦の開戦から終結までの各国や日本の動き，そして，この大戦が及ぼした惨禍について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
日本の民主化と冷戦	4	冷戦，日本の民主化と再建の過程，国際社会への復帰などを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。	戦後の展開と国際社会の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，諸改革が日本の社会に及ぼした変化や冷戦体制下の日本と世界との関わりについて，多面的・多角的に考察し，表現している。	国際社会に復帰するまでの日本の民主化と再建の過程について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
世界の多極化と日本	4	高度経済成長，国際社会との関わりなどを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，日本の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し，国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解している。	政治の展開と国民生活の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，国民生活への影響と国際平和の実現への努力などについて多面的・多角的に考察し，表現している。	冷戦下の国際社会の中における日本の変化について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
冷戦の終結とこれからの日本	5	冷戦の終結，国際社会との関わりなどを基に，諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ，日本の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し，国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解している。	政治の展開と国民生活の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，国民生活への影響と国際平和の実現への努力などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。	冷戦終結後の変動する世界と日本の動きについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

社会科	第３学年　公民			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
私たちの暮らしと現代社会	9	○現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ○現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ○現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ○人間は本来社会的存在であることをもとに、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割を多面的・多角的に考察し、表現している。	○章のはじめに学習の見通しを立て、章末で学習を振り返り、次の学習や生活に生かす事柄を見いだそうとしている。 ○私たちが生きる現代社会と文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 ○現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
個人を尊重する日本国憲法	17	○人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ○民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ○日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ○日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。	○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。	○章のはじめに学習の見通しを立て、章末で学習を振り返り、次の学習や生活に生かす事柄を見いだそうとしている。 ○人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの暮らしと民主政治	18	○国会を中心とする日本の民主政治のしくみのあらましや政党の役割を理解している。 ○議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用のあり方について理解している。 ○国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ○地方自治の基本的な考え方について理解している。地方公共団体の政治のしくみ、住民の権利や義務について理解している。	○対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。	○章のはじめに学習の見通しを立て、章末で学習を振り返り、次の学習や生活に生かす事柄を見いだそうとしている。 ○民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちの暮らしと経済	17	○身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 ○市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 ○現代の生産や金融などのしくみやはたらきを理解している。 ○勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。 ○財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。	○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 ○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	○章のはじめに学習の見通しを立て、章末で学習を振り返り、次の学習や生活に生かす事柄を見いだそうとしている。 ○市場のはたらきと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
安心して豊かに暮らせる社会	8	○社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。	○対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場のはたらきに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	○章のはじめに学習の見通しを立て、章末で学習を振り返り、次の学習や生活に生かす事柄を見いだそうとしている。 ○国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
国際社会に生きる私たち	14	○世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合のはたらきなど基本的な事項について理解している。 ○地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	○対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義をもとに、日本の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における日本の役割について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。	○章のはじめに学習の見通しを立て、章末で学習を振り返り、次の学習や生活に生かす事柄を見いだそうとしている。 ○世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
私たちが未来の社会を築く	3	○持続可能な社会の考えについて，これまでの公民的分野での学習を踏まえて，理解を深めている。	○社会的な見方・考え方をはたらかせ、私たちがよりよい社会を築いてくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	○私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

理科	第１学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生物の観察と分類のしかた	10	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，生物の観察と分類のしかたについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の観察と分類のしかたについての観察，実験などを通して，いろいろな生物の共通点や相違点を見いだすとともに，生物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	生物の観察と分類のしかたに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
植物の分類	10	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，植物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物のからだの共通点と相違点についての観察，実験などを通して，いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに，植物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
動物の分類	10	いろいろな生物の共通点と相違点に着目しながら，動物のからだの共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物のからだの共通点と相違点についての観察，実験などを通して，いろいろな動物の共通点や相違点を見いだすとともに，動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
身のまわりの物質とその性質	11	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，身のまわりの物質とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のすがたについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
気体の性質	8	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，気体の発生とその性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のすがたについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
水溶液の性質	8	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，水溶液についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	水溶液に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
物質の姿と状態変化	8	身のまわりの物質の性質や変化に着目しながら，状態変化と熱，物質の融点と沸点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	状態変化について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	状態変化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
光の世界	8	光に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，光の反射や屈折，凸レンズのはたらきなどについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	光について問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，光の反射や屈折，凸レンズのはたらきから規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	光に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
音の世界	5	音に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，音の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	音について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，音の性質の関係性や規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	音に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
力の世界	9	力のはたらきに関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のはたらきについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，力のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
火をふく大地	10	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，火山活動と火成岩，自然のめぐみと火山災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	火山，自然のめぐみと火山災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地下のマグマの性質と火山の形との関係性，自然のめぐみや火山災害の火山活動のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	火山，自然のめぐみと火山災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
動き続ける大地	8	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地震の伝わり方と地球内部のはたらき，地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地震，地震災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性，地震災害と地震発生のしくみとの関係性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	地震，地震災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
地層から読みとる大地の変化	6	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，地層の重なりと過去のようすについて基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地層の重なりと過去のようすについて，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	地層の重なりと過去のようすに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

理科	第２学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
物質のなり立ち	8	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，物質の分解，原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質のなり立ちについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	物質のなり立ちに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
物質どうしの化学	7	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，化学変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
酸素がかかわる化学変化	6	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，化学変化における酸化と還元についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
化学変化と物質の質量	6	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，化学変化と質量の保存，質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と物質の質量について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
化学変化とその利用	4	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
生物と細胞	8	生物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら，生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と細胞について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	生物と細胞に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
植物のからだのつくりとはたらき	10	植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら，葉・茎・根の つくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物のからだのつくりとはたらきについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，植物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	植物のからだのつくりとはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
動物のからだのつくりとはたらき	11	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら，動物が生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物が生命を維持するはたらきについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し， 動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	動物が生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
刺激と反応	5	動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら，刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	刺激と反応について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，動物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	刺激と反応に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりするなど，科学的に探究しようとしている。
気象の観測	15	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象要素，気象観測，霧や雲の発生などについての基本的な概念や原理・などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	気象観測について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	気象観測に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
雲のでき方と前線	6	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，霧や雲の発生，前線の通過と天気の変化などについての基本的な原理・法則などを理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	天気の変化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
大気の動きと日本	9	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，日本の天気の特徴，大気の動きと海洋の影響，自然のめぐみと気象災害についての基本的な原理・法則などを理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日本の気象，自然のめぐみと気象災害について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，日本の気象についての規則性や関係性，天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	日本の気象，自然のめぐみと気象災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
静電気と放電	6	静電気と電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，静電気と電流の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	静電気と電流について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，静電気と電流の性質や規則性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	静電気と電流に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

電流の性質	14	電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，回路 と電流・電圧，電流・電圧と抵抗， 電気とそのエネルギーについての基本的な概念や 原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して実験などを行い，その 結果を分析して解釈し，電流のはたらきを理解して，電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	電流に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に 探究しようとしている。
電流と磁界	12	電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，磁界と磁力線との関係，電流の磁気作用に関する基本的な概念を観察，実験を通して理解しているとともに，科学的に探究するために必要な基礎操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流と磁力線との関係，電流の磁気作用について見通しをもって観察，実験などを行い，実験結果を分析して解釈し，電流と磁界の関係性を見いだして表現するなど，科学的に探究している。	電流と磁界に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

理科	第３学年			
単元名	時数	単元のまとまりの評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
水溶液とイオン	8	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら，原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
酸，アルカリとイオン	9	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら，酸・アルカリ，中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
化学変化と電池	9	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら，金属イオン，化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と電池について，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
生物の成長と生殖	9	生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら，細胞分裂と生物の成長，生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
遺伝の規則性と遺伝子	9	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら，遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
生物の多様性と進化	6	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら，生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の種類の多様性と進化について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
物体の運動	9	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら，運動の速さと向き，力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
力のはたらき方	7	力のつり合いと合成・分解，運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら，水中の物体にはたらく力，力の合成・分解，力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力のつり合いと合成・分解，運動の規則性について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，力のつり合いと合成・分解，運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	力のつり合いと合成・分解，運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
エネルギーと仕事	12	力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら，仕事とエネルギー，力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力学的エネルギーについて，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
星空をながめよう	2	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，月や太陽の表面のようすについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や太陽，恒星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

地球の運動と天体の動き	9	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，日周運動と自転，年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天体の動きと地球の自転・公転について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
月と金星の見え方	6	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や金星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
宇宙の広がり	5	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	太陽系と恒星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
自然のなかの生物	5	日常生活や社会と関連づけながら，自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について，身近な自然環境などを調べる観察，実験などを行い，自然環境保全のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
自然環境の調査と保全	5	日常生活や社会と関連づけながら，自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について，身近な自然環境などを調べる観察，実験などを行い，自然環境保全のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
科学技術と人間	7	日常生活や社会と関連づけながら，エネルギーとエネルギー資源，さまざまな物質とその利用，科学技術の発展，自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈したり，自然環境の保全と科学技術の利用について，観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断したりするなど，科学的に探究している。	エネルギーと物質に関する事物・現象，自然環境の保全と科学技術の利用に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
自然災害と地域のかかわりを学ぶ	3	日常生活や社会と関連づけながら，地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	地域の自然災害などを調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。	地域の自然災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったり，ふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
持続可能な社会をつくるために	4	経済活動と資源，環境を関連づけながら，生物相の変化，資源の減少などを理解し，それに対する科学技術や社会的とり組みから，持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査（文献調査もふくむ）の技能を身につけている。	資源・環境の持続性について問題を見いだし，身のまわりの調査活動をレポートにまとめ，科学的に考察して，持続可能な社会に向けての行動を判断している。	これまでの理科学習について進んでふり返り，持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し，科学的に探究しようとしている。